

令和4年度 第6回栃木県支部 役員会議事録

1 開催日時；令和4年11月12日（土）11：30～12：30

2 開催場所；ニューみくら

3 出席者；新井達雄 小川正順 金澤政和 亀田則男 黒須重富 西谷元則 福田一郎 宮下治
萩原弘美

（委任状出席：井本郁子 後藤明 谷口雅昭 徳江義宏 水野潤）

4 審議事項

(1) 社会活動事例発表会の募集の件（黒須支部長）

適任者がいないので、今回は応募者無しとすることで承認された。

(2) CPD 講演会にかかる WEB 配信奨励金について（宮下委員）

WEB 配信奨励金の支払いについて、以下のとおり運用することとして承認された。

本年度から、技術士 CPD 講演会等を WeB 配信により実施した場合、WeB 配信の作業費等として、2万円／1行事（上限6,000円／回／人）が支部に交付される。

このため、栃木県支部としては、適用期間が時限的なことなどから、以下のとおり運用するものとする。

- ・ WeB 配信の作業費として、1行事につき、企画委員会に4千円／回、総務・広報委員会に各3千円／回を支払うこととする。

(3) 「令和4年度_12月期講演会」及び「交流会」の開催について（宮下委員）

以下のとおり開催することで承認された。

- ・ 日時：令和4年12月17日（土）13時30分～18時00分
- ・ 場所：栃木県職員会館「ニューみくら」
- ・ 方法：対面とWeBによる
- ・ 講演会 演題：技術士に期待すること
講師：田城均氏（公益財団法人とちぎ建設技術センター理事長）
- ・ 交流会

5 報告事項

(1) 電気・電子部門と栃木県支部共催の研修会【本部主催】（金澤委員）

- ・ 11月16日にLRTを研修する。出席者30名（本部21名）栃木支部（9名）

(2) 第2回国際委員会（亀田委員）

10月25日に、浙江省科技交流人材サービスセンターとの zoom 交流会を実施した。

- ・ 出席者は浙江省2名、栃木県支部7名。
- ・ 内容は、相互の近況報告と、浙江省から建徳オンラインセミナー（11月14日）への協力依頼（農業団体との交流締結と専門家の出席）があった。時間的なこともあることから農業団体の紹介を断った。セミナーで小川副支部長が栃木の農業概要を報告する。
- ・ 10周年記念誌を浙江省に贈呈することにした。（記念誌1部を郵送する。）

(3) 企業支援の現状報告（萩原委員）

- ・ 県が実施する企業支援事業に応募があった12企業の内8企業に担当技術士が決まったが、残り4企業はまだ決まっていない。

- ・希望する技術部門傾向は、半導体、植物工場、そして他分野の進出に対応するための技術分野（親企業の不振から受注量の減少により）。

(4) 市貝町うきしまプロジェクトの報告会（井本委員）

- ・10月29日に報告会が旧小貝小学校で栃木県支部から5名、地元4名が出席し開催した。下野新聞の取材があった（11月12日付け下野新聞に掲載）。
- ・本プロジェクトは今後も継続していく。

(5) 茨城県支部環境・防災支援プロジェクトと栃木県支部防災支援プロジェクト合同見学会（福田委員）

- ・原子力災害に関する見学会を12月23日に茨城県で実施する。追って開催案内を通知する。

(6) 世笹川ネットワークの解散記念式典（福田委員）

- ・11月19日に那須町内で、60人の参加により開催する。支部長来賓として出席。

6 次回開催予定

日時：12月17日（土）12：00～ 場所：ニューみくら

書記及び議事録署名人

支部長 _____ 黒須 重富 _____

議事録署名人 _____ 新井 達雄 _____

議事録署名人 _____ 亀田 則男 _____

書 記 _____ 小川 正順 _____